

支援の方針



発達支援

お子さま一人ひとりの育ちと気持ちを大切に、遊びや生活の中でその子らしく安心して過ごせる支援を行います。

家族支援

保護者の方の子育てへの思いや不安に丁寧に寄り添い、ご家庭とともにお子さまの育ちを支える関係づくりを大切にします。



地域支援・地域連携

こども園・保育所・幼稚園・学校・医療など地域の関係機関と連携し、お子さまとご家族が安心して生活できる支援の体制づくりを進めます。

インクルージョン推進

すべてのお子さまが地域の中で安心して過ごし、ともに育ちあえる環境づくりと支援の充実を目指します。



ご利用までのステップ

1

まずはご相談

お子さまの様子で気になることを地域の保健師さんにお話ください。保健師さんを通じて、児童発達支援センターかかにも見学・体験のお申込みができます。

2

見学・体験

センターの雰囲気や、実際に行う活動を親子で体験していただけます。「うちの子に合うかな？」を確かめる大切なステップです。見学時、職員が保護者の方のお話を丁寧におうかがいします。

3

受給者証の申請

ご利用を希望される場合、ご利用に必要な「受給者証」をお住まいの市区町村に申請します。手続きの流れや必要な書類は、保健師さんや相談支援専門員が分かりやすくサポートいたします。

4

契約・利用開始

受給者証が交付されたら、利用契約を結びます。お子さまの成長と一緒に支えていきましょう。



アクセス

〒496-0043 津島市古川町三丁目64番

電車

名鉄「津島駅」から徒歩20分

お車

津島駅より約5分（※駐車場有）

バス

名鉄バス「古川」バス停より徒歩7分 詳細はコチラ↑



【お問い合わせ】



0567(27)3915（かるがも）
0567(25)8290（しらさぎ相談支援）



0567(27)3916
（かるがも・しらさぎ相談支援共通）

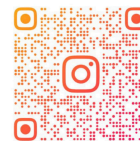


karugamo@nagami.or.jp



www.nagami.or.jp/karugamo/

* ご連絡は平日9:00-17:00



@KARU.GAMO3915

お子さまの「できた！」が増える毎日へ

子どもと家族の笑顔が育ち合える場所



児童発達支援センター

かるがも



社会福祉法人永美福祉会

私たちについて

🔑 児童発達支援センターかるがもってこんなところ



『児童発達支援センターかるがも』は、津島市における発達支援の中核として、お子さまとご家族の安心と成長を地域とともに育んでいきます。

児童発達支援センターでは児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援、計画相談支援の4つの事業を行い、地域との連携や研修にも取り組み、地域に開かれた児童発達支援センターとして、お子さま・ご家族・地域をつなぐ役割を担っていきます。

🔑 児童発達支援センターかるがもが大切にしていること



一人ひとりの「その子らしさ」と気持ちを大切に、安心できる関係の中で、お子さまの豊かな育ちを支えます。「やってみよう!」「できた!」という経験を積み重ねながら、人とつながる心地よさや自信を育みます。また、ご家族の思いに寄り添い、不安や成長の喜びを共有しながら、愛情と見通しをもって子育てができるよう支援していきます。職員として、保育士・児童指導員・言語聴覚士・作業療法士・心理師などの多職種が連携し、地域とともにあゆみ、チームで質の高い支援を目指します。



発達支援室



相談室



遊戯室



玄関ホール

児童発達支援センターかるがもの

4つの事業のご紹介

はぐくむ



児童発達支援事業

0～6歳の乳幼児期のお子さまを対象に、人との安心できる関わりの中で心と体の育ちを支え、育ちのはじまりの時期にあるお子さまとご家庭を丁寧に支援します。

のばす



放課後等デイサービス事業

学齢期(6～18歳)のお子さまを対象に、人との関係や安心できる関わりの中で自己肯定感を育みながら、学齢期のお子さまが自分らしく生活や社会性を広げていけるよう、ご家庭とともに丁寧に支援します。

ささえる



保育所等訪問事業

0～18歳までのお子さまを対象に、専門職がこども園・保育所・幼稚園や学校などに訪問し、集団生活の中でお子さまが安心して過ごせるように関わり方や環境づくりについてご家庭や関係機関と一緒に考え、支援の輪を広げながら支えます。

つなぐ



計画相談支援事業 (しらさぎ相談支援事業)

お子さまとご家族の思いを大切に、児童期の生活や発達に応じた支援の計画と一緒に考え、センター内の各支援とつながり、安心して地域生活を送れるよう継続的に支援します。